

# 本校生徒の対外（音楽）活動実践報告

～第Ⅰ期中期計画実施期間前後を中心として～

音楽科教諭 木部 敏司

(もくじ)

## I. はじめに

## II. 第Ⅰ期中期計画との関連事項

### 1. 第Ⅰ期中期計画

### 2. 本校の概要

## III. 実践記録

### 1. 定期的な演奏活動

#### (1) 演奏修学旅行

##### ① はじめに（「演奏修学旅行」実施までの経緯）

ア. 「演奏修学旅行」としての提案

イ. 歴史的背景等について

ウ. 総合学習との関わり

エ. その他

##### ② 演奏修学旅行実績

#### (2) 定期演奏会

#### (3) 他校（音楽高校等）との交流演奏会

#### (4) 地域との関わり（東京都北区との連携事業）

### 2. 不定期に行われた演奏活動

#### (1) 国際交流等

##### ① 英国青少年音楽祭

##### ② リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京（インターナショナル・スクール）

##### ③ ユネスコ公演

##### ④ 日中交流演奏会

#### (2) その他

##### ① 50周年記念演奏会（附属高校創立50周年記念行事の一環として）

##### ② 全国国立大学附属学校連盟関連

1) 学校紹介フォーラム（全国国立大学法人附属学校連盟関東地区高等学校主催）

2) 全国国立大学附属学校 PTA 連合会創立60周年記念式典

##### ③ 長野県飯田市公演（長野毎日新聞主催）

##### ④ 「小田原ジュニア弦楽合奏団」定期演奏会賛助出演（小田原ジュニア弦楽合奏団主催）

##### ⑤ 全国音楽高等学校協議会への出演

### 3. 本校内部（校内）での演奏活動

室内楽演奏会／卒業式・入学式

## IV. 今後の検討課題等について

### 1. 実践例から

### 2. 教育課程との関係において

## Ⅰ. はじめに

本稿は、筆者が東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校での副校長在任期間(平成17年4月～平成23年3月、特に国立大学の法人化における第Ⅰ期中期計画施行期間と重なる)を中心に、その母体となる東京芸術大学音楽学部の同計画の趣旨に則り、附属音楽高校において実施した生徒の音楽(演奏)対外活動について、その実施記録としてとりまとめたものである。

同計画については、年度毎に計画及び報告をその都度、大学に提出済みであるが、今回は内容について拡張・加筆等を行った。また、平成16年、本校が創立50周年を迎え、記念誌の編集・作成に当たった折、資料不足を実感した経緯もあり、いずれ行われる周年行事の際の資料として少しでも活用できればとの思いも念頭に入れつつ執筆に当たった。

また、校内における演奏会等の記録は、学校案内等を初め、種々の書類に託されることが期待されるが、校外で行われるものについては逐一の記録が残り難いこともあるため、特に校外で行われた活動を中心に集約した。したがって、全体を通して実施記録をその旨とし、今後の検討課題等については、その一部を記述するに留めた。

なお、執筆に当たっては、当初から特に運営面においては管理職として、また、音楽科教員としては実践的な部分で、それぞれの立場から、その観点や視点による執筆を予定していたこと、さらに同中期計画の実践結果をもとに、次期第Ⅱ期中期計画への実施に向けて、音楽高校としての特性や、対外的な関わり等における懸案諸事項について(特に演奏修学旅行についてはその実地検証を踏まえ)、第Ⅱ期中期計画の中盤において中間報告を行う予定であったこと、そして諸事情により基本的には、先に述べたように後述の一部検討課題を除き、全体としては実践報告に留まることになった経緯も予め付記する。

## Ⅱ. 第Ⅰ期中期計画との関連事項

### 1. 第Ⅰ期中期計画

「附属音楽高校としての目標」

#### (1) 教育基本方針

- ① 将来の優れた演奏家や作曲家を育てるべく、専門実技などの音楽専門科目の早期教育を行い、音楽理論・音楽史などの音楽科目とともに、普通科目の教育や特別教育活動を通して、高い教養と、魅力的な人間性の涵養に努める。

#### ② (略)

#### (2) 教育研究活動成果発表の推進

- ① 定期演奏会、室内楽演奏会等の機会を強化し、附属高校の教育成果の公表に努める。
- ② 全国芸術高等学校長会の音楽小部会(全国音楽高等学校協議会)の理事校として、全国の音楽教育を推進する。

(以上、一部省略)

### 2. 本校の概要

- ・正式名：国立大学法人東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校
- ・生徒数：約120名(各学年40名定員、全3クラス)
- ・教員数：10名(普通科4名、音楽科5名、養護教諭1名、他に音楽学部の教員、及び非常勤講師、総計約100名)
- ・専攻：作曲、声楽(平成15年度～同24年度設置)、ピアノ、弦楽器(ヴァイオリン・ヴィオ

ラ・チェロ・コントラバス・ハープ)、管打楽器(フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・サクソフォーン・トランペット・ホルン・トロンボーン・打楽器)、邦楽器(箏曲・尺八・長唄三味線・長唄・邦楽囃子)

- ・特徴：高等学校教育課程を基本に、前述の基本方針に則り「将来の優れた演奏家や作曲家を育てる」ことを目標とする。実技指導は基本的に音楽学部教員が行い、生徒全員が各専攻の専門教育(個人指導)を受ける。在学中の3年間を通して個々の生徒を大学教員が直接指導する授業形態は、国立大学附属学校の中でも希有な存在といえる。

### III. 実践記録

以上の状況下において、主に平成16年から同24年にかけて実施した音楽(演奏)活動状況について以下記す。(演奏修学旅行については、同行事立ち上げの際に筆者が検討委員会の長として提案資料等の作成にあったことから、その経緯についても記す。)

#### 1. 定期的な演奏活動

##### (1) 演奏修学旅行

##### ① はじめに(「演奏修学旅行」実施までの経緯)

本校の修学旅行は、その日程(3泊4日)に「演奏活動」を(1日)含むものとして平成16年(2004年)より「演奏修学旅行」として実施してきた。

平成15年(2003年)、本校行事検討委員会において、「演奏修学旅行としての提案」～主旨(次項ア、参照)により、修学旅行を「演奏修学旅行」(演奏旅行と修学旅行を合体)として実施することを同検討委員会より職員会議に提案し承認された。

また、演奏修学旅行を本校の定例行事として提案するに当たり、(本校の)修学旅行の歴史について調査した結果、「演奏旅行」としての実施例はあるが、「修学旅行」としての位置付けによる実施例はとくになかった。そこで、日本の学校教育における「歴史的背景」に関する資料(後述イ、参照)を用意し、職員会議において提案した。

ア.「演奏修学旅行としての提案」～主旨(平成15年、職員会議への配布資料から)

- 1) 音楽高校として特色ある学習の場となる修学旅行にするために、また、本校を積極的にアピールするためにも、演奏旅行と総合学習(後述、ウ、参照)の双方の学習を取り入れることで、本校独自の修学旅行の可能性を考える。
- 2) 従来の修学旅行では、北海道や沖縄において若干の音楽の体験学習が取り入れられてはいるが、それはあくまでも一般向けの域を越えることはなく、音楽高校としての特性を生かした修学旅行とは言い切れないものであった。
- 3) 音楽的レベルの高い演目の鑑賞や体験学習、講演を聞くことに加えて、本校の第一の特色である演奏による発表ができることは、生徒にとって大きな学びとなることが期待される。

イ. 歴史的背景等について

本校の職員会議(平成15(2003)年)において、『修学旅行の本来のねらい(意義・歴史)』と『本校の特性を鑑みた(演奏)旅行』についての考察と提案」とする参考資料として配布。また、その後、全国国立大学附属学校高等学校部会(平成22年10月22日・23日、広島大学附属福山高校

主幹) では、「音楽高校の特性を生かした『演奏修学旅行』の実践 — 修学旅行の意義・歴史から鑑みる」(一部加筆) と題し、下記の資料を配布し発表した。

(資料)

1. 修学旅行の変遷・歴史

- ・起源－東京師範学校－宿泊を伴う校外学習「長途遠足」(明治16年2月実施)
- ・法的－明治21年8月「尋常師範学校設備準則」
- ・内容－「兵式体操」と共に、博物の観察・採集、文化財・文化遺跡の見学、各地学校の訪問見学等の学習に重点が置かれる－従来の「行軍」や「遠足」に現地での様々な学習を加味したもの → これが全国に「修学旅行」と換言し急速に普及
- ・東京師範学校尋常中学科設置(旧制附属中学校)(明治21年9月)  
同上における最初の「修学旅行」(明治28年)  
明治36年「修学旅行」として組織化

以下、同「学校一覧(要覧)」より

- ・明治38年「学校一覧(要覧)」～「旅行遠足に関スル内規」－学校行事として位置付け
- ・昭和24年「学習の場としての修学旅行」の確立(新学生制度の発足とともに)  
全16項目にわたる研究課題(社会、国語、理科的内容等による)
- ・昭和51年 修学旅行の位置付け、ねらい、企画、運営、指導組織等の具体的内容を提示－教科を中心とした独自のコース設定－修学旅行の確立期  
(以後、これを基本とし現在に至る)
- ・現在のコースと内容(3泊4日、関東圏)

文学コース	(国語科)	(川端康成、太宰治、井上靖)
産業コース	(社会科)	(環境問題)
自然コース	(理科)	(水質調査)
勤労体験コース	(技術・家庭科)	(体験学習)
芸術コース	(音楽科・美術科)	(創作、演奏・発表、音環境)(昭和57年～)
- ・音楽科による音楽コースの概略  
活動の形態と学習・活動例(創作活動、演奏活動、調査研究活動)／旅程・日程(訪問地の活動の概要)／事前学習(事前学習の日程、内容、課題、準備・作業)／事後の指導、他  
  
→文字通りの「修学旅行」として実施  
特徴：教員による綿密な実踏調査の実施／教科学習と深く関わる内容／旅行会社の介入なし／所謂、観光は行わない

(以上出典：筑波大学附属中学校著「修学旅行と校外学習」～音楽科編：木部敏司執筆より)

2. 修学旅行の意義と位置付け

- ・宿泊を伴う校外における学習(3泊4日)



- ・当該学校の特性による位置付けの明確化→演奏の機会を設けること
  - ・総合学習の時間を一部運用
3. 音楽高校としての修学旅行（演奏旅行）実施の必然性と他校の実態など
- ・法人化後の芸大の方針－世界に発信（世界発信プロジェクト、他）
  - ・大学改革（世界同時進行）、中期計画、高等教育のグローバル化（国際化）  
→当該校の基本方針の明確化
  - ・大学との連携（中期計画）  
→大学との連携・協力の強化に関する具体的方策の明示の必要性
  - ・国際化－海外の重要地点に拠点の設置、国際レベルでの交流
  - ・海外旅行の出張費用
- 1) 従来は文科省に要求→法人化により、むしろ（経営母体である）大学に直訴することが好ましい？（「文科省への要望書」（17年度、及び18年度版参照－配布済））
- 2) 従来国内旅行の公費＋不足分の補充の要求
- 3) 寄附金の運用
- ・他校（音楽高校）の実態
- 1) 京都市立堀川音楽高校（学校案内コピー配布済）ウィーン・他、2年生対象、毎年実施
- 2) 東京音楽大学付属高校  
ハワイ大学（提携校） 7月10日頃～20日頃（7泊9日）、2年生対象  
内容：日系の老人施設等で演奏（ボランティア体験）  
室内楽、合唱等（楽器は自己管理）、語学研修旅行も兼ねる  
他の宿泊を伴う行事－1年生：2泊3日（近郊）、3年生はなし
- 3) 東京都立芸術高校  
宿泊行事は2年生（音楽、美術2クラス合同）の修学旅行のみ  
9月に文化祭（公開）
4. 本校の今後の修学旅行について（注：この項、職員会議資料）  
修学旅行の「本来の意義」、及び音楽高校としての「特性」を鑑み、今後は「演奏旅行」（海外）に移行していくことが望ましいと考える。
- （注：以下は全附属資料）
5. 本年7年目を迎える本校の演奏修学旅行  
（略）
6. 今後の課題  
（略）

#### ウ. 総合学習との関わり

総合学習が教育課程において必修となった折、当初より音楽活動そのものが、実は「総合学習そのもの」であるとする理念に基づき、そもそもは総合学習の一環として本校教育課程に設定した。そのうえで、各教科と演奏修学旅行との連携による下記の年間計画を考えた。

- ・第1学年前半：各教科計画

「上野を知る」「文学散歩」(国語科)、「作曲家の生きた時代と社会」(社会科)

- ・第1学年後半：演奏修学旅行計画

1年先の演奏修学旅行に向け、旅行計画や旅行業者との諸交渉を行い、総合学習やHRの時間に計画を立て始めるものとする。

「具体的な準備内容等について一例」

- ・演奏修学旅行しおりの作成、プログラムの企画、作成(曲目解説)、先方との諸交渉、チラシの作成、ゲネプロ・本番のスケジュール作成、ゲネプロ・本番のステージ・マネジメント、受付係、その他(訪問先の歴史、風土、文化、音楽等々の学習、他)
- ・総合学習の時間に報告会を行い、報告演奏(事前演奏)、各種報告発表を行うものとする。

エ. その他

演奏修学旅行の実現に当たっては、「学校としてのカリキュラムを構想した上で、その教育目標に沿った修学旅行を実施すべきだ」とする、日本修学旅行協会シンポジウムにおける横浜国立大学附属教育実践総合センター研究員、三浦修一氏のご意見や、各機関主催の修学旅行研究会等に出席するなどして、実施に向けての参考とした。

## ② 演奏修学旅行実績

### 1) 「実施場所・交流先」一覧

- ・平成16(2004)年度：演奏会場「沖縄」、交流団体：沖縄県立芸術大学音楽学部
- ・平成17(2005)年度：同「札幌」、同：HBCジュニアオーケストラ
- ・平成18(2006)年度：同「秋田」、同：国際ソロプチミスト
- ・平成19(2007)年度：同「新居浜」、同：国際ソロプチミスト新居浜、愛媛新聞社、新居浜市、他(以上、共催)
- ・平成20(2008)年度：同「沖縄」、同：沖縄県立芸術大学音楽学部
- ・平成21(2009)年度：同「長崎」、同：長崎活水高等学校
- ・平成22(2010)年度：同「京都」、同：京都市立堀川音楽学校
- ・平成23(2011)年度：同「福岡」、同：福岡女学院
- ・平成24(2012)年度：同「広島」、同：広島エリザベト音楽大学

### 2) 「実施記録」

#### ○平成16(2004)年度「沖縄」

10月1日(金) 18:30開演／会場：沖縄県立芸術大学音楽学部奏楽堂／演奏会名：沖縄県立芸術大学音楽学部&東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校交流演奏会／演奏曲目：(本校生徒)宮城道雄：春の海／ラフマニノフ：2台のピアノのための「組曲第2番」作品17より／ヒンデミット：5つの管楽器のための小室内音楽 作品24の2より／芥川也寸志：弦楽のための三楽章／(沖縄県立芸術大学音楽学部)琉球古典音楽斉唱、若衆踊り、他、琉球古典音楽独唱、組曲、雑踊り、他

○平成17（2005）年度「北海道」

10月2日（日）（演奏修学旅行初日）18：00開演／演奏会名：「東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校&HBC ジュニアオーケストラ・ジョイントコンサート」／会場：ホール「かでの2・7（北海道活動センター）」／主催：東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校&HBC ジュニアオーケストラ・ジョイントコンサート実行委員会／共催：HBC ジュニアオーケストラ／後援：東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校同窓会・響和会・響親会・HBC ジュニアオーケストラ父母の会／公演対象：一般聴衆（座席数500余り）／演奏曲目：（本校生徒）ラヴェル：木管五重奏 組曲「クープランの墓」より 第1、3、4楽章／プーランク：2台のピアノのためのソナタ／ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲「四季」より春・秋／（ジュニアオーケストラ）グリムカ：歌劇「ルスランとリユドミラ」序曲／（合同演奏）チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より（筆者引率）

○平成18（2006）年度「秋田、北海道」

10月1日（演奏修学旅行初日）18：00開演／演奏会名：秋田県国際ソロプチミスト主催「秋田チャリティーコンサート」／会場：秋田市内アトリオンホール／演奏曲目＝モーツァルト：「フィガロの結婚」序曲／同：ピアノ協奏曲 第9番 KV271／チャイコフスキー：弦楽セレナーデハ長調 作品48／ラフマニノフ：2台のピアノのための組曲第2番 ハ短調 作品17／宮城道雄：さらし風手事／網守将平（本校作曲専攻生徒）：六重奏曲（筆者引率）

○平成19（2007）年度「四国、中国、九州」

「新居浜市市制施行70周年記念」9月30日（日）14：00～／会場：新居浜、愛媛県新居浜市民文化センター（中ホール）／演奏曲目：長唄鏡獅子／バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第5番／モーツァルト：ディヴェルティメント第11番 アンダンテとメヌエット／チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」～2台のピアノのための～（エコノム編）より／生徒作品／指揮：小田野宏之（筆者引率）

平成19（2007）年度実施チラシ（「新居浜市市制施行70周年記念」）

～新居浜市市制施行70周年記念～

# 東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校 コンサートinにいはま



## ◆ プログラム ◆

三世 杵屋正治郎／長唄「鏡獅子」

モーツァルト／アンダンテとメヌエット

チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」 op.71a

～2台のピアノのための～（N. エコノム編）より

坂東祐大／ピアノ三重奏曲

バッハ／ブランデンブルク協奏曲第5番 G-dur BWV1050

モーツァルト／ディヴェルティメント第11番 D-dur KV251



指揮：小田野 宏之

日 時 **9月30日(日)** 開 演 **14時** (開場13時)  
13時30分よりロビーコンサートを行います  
会 場 **新居浜市市民文化センター 中ホール**  
入場料 **500円**

主 催 東京芸大附属高校コンサート実行委員会  
共 催 東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校 愛媛新聞社 新居浜市 国際ソロプチミスト新居浜みなみ  
NPO法人にいはま市民企画ノボック カザルス合奏団を聴く会  
後 援 新居浜市教育委員会 NHK松山放送局 南海放送 ハートネットワーク 新居浜市文化体育振興事業団  
国際ソロプチミスト新居浜 新居浜市PTA連合会 新居浜市まちづくり協働オフィス

## チケットのお求め、お問い合わせ先

新居浜市役所総合政策課 TEL：0897-65-1210  
新居浜市内各公民館  
愛媛新聞社事業部 TEL：089-935-2355  
愛媛新聞社新居浜支社 TEL：0897-37-2341  
(チケットのお求めのみ)

新居浜市立別子銅山記念図書館 TEL：0897-32-1911  
新居浜市まちづくり協働オフィス TEL：0897-65-3158  
カザルス合奏団 TEL：089-957-9833



○平成20（2008）年度「沖縄」

9月29日（月）18：30～／演奏会名：沖縄県立芸術大学音楽学部&東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校交流演奏会／会場：沖縄県立芸術大学奏楽堂ホール／演奏曲目：（本校生徒）宮城道雄：春の海（箏、尺八）／作曲専攻生による作品：2本のファゴットとピアノのための三重奏曲／アルト・サクソ、テナー・サクソとピアノのための三重奏曲／ラフマニノフ：組曲 第2番 作品17（2台ピアノ）／バッハ：管弦楽組曲 ロ短調 第2番 BWV1067／ロビーコンサート：邦楽「獅子」（長唄三味線、笛）／（沖縄県立芸大）琉球古典音楽斉唱「コハデサ節」／琉球舞踊：「かぎやで風」／福富秀夫：「彩舞」（ピアノ4台16手、打楽器と琉球楽器のための）（筆者引率）

○平成21（2009）年度「長崎、福岡」（9月29日～10月2日）

9月30日（水）演奏会名：「活水学院創立130周年記念～東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、活水高等学校交流演奏会」／主催：活水学院 共催：活水同窓会／会場：活水学院 東山手本館大チャペル／演奏曲目：（オルガン演奏）バッハ：最愛なるイエスよ我らここに BWV731／デュルフレ：フーガ／（合唱）北爪道夫：さる／大田桜子：虹の輪の花／新実徳美：生きる 2007（以上、活水高校生徒）／（ソプラノ独唱）ベッリーニ：「清教徒」より「あなたの優しい声が」／（同）モーツァルト：「皇帝ティートの慈悲」より「ただこの時だけでも」（二重唱）／ロッシニ：「音楽の夜会」より「ヴェネツィアの競艇」（以上、活水高校出身東京芸大2年声楽科学学生2名による独唱、ピアノ伴奏：本校生徒2名）／（邦楽）藤永検校作曲・宮城道雄編曲：「編曲 八千代獅子」／（ピアノデュオ）ラフマニノフ：2台ピアノのための組曲 第1番 作品5より 第1、4楽章／生徒作品：オーボエ四重奏曲／ビゼー：「アルルの女」第2組曲 作品23より インテルメツォ、メヌエット／ハイドン：交響曲 第101番「時計」ニ長調 Hob. I -101より 第1、2、4楽章（以上、本校生徒）指揮：松浦 修／（合同合唱）小土井彩華（活水高校出身）：この世界を笑顔に（筆者引率、この年まで）

「活水高校との交流実現の経緯」

全国音楽高等学校協議会（全音高協）（2006年）において、筆者がこの「演奏修学旅行」について説明、発表を行った。その際、交流相手校の活水高校校長に本行事について投げかけを行い、その後実現することとなった。2008年、旅行地について当該学年生徒（第1学年次）に発表。2008年秋頃から生徒達による話合い、曲目検討、及び練習を開始。2008年5月18日、当該学年（第2学年次）のHRでは、活水高校出身の東京芸大生（声楽科）の演奏曲の楽譜（3曲）を紹介し、ピアノ伴奏者の選出を行った。現地での演奏会を前に、9月28日（月）に附属高校201ホールにおいて事前演奏会（以後恒例となる）を行った。

「事前打合せ資料」

活水高校音楽科教員との打ち合わせメモ（08.11.14全音高協－倉敷大会にて）より

「平成21年度 第2学年演奏修学旅行」

・演奏会は活水高等学校とのコラボレーション

日時：平成21年9月30日（水）

会場：東山手チャペル

開演：18：00



- ・活水130周年行事の一環としてこの演奏会を企画している。
- ・チラシ、プログラムは芸高から原稿を送る。作成は活水側で行う。
- ・当日、ミサがあるため会場入りは14：00頃。
- ・ロビーコンサートは不可。
- ・ハープ、ティンパニ、チェンバロ、ピアノ2台すべて可能。
- ・控室（音出し）については、音楽学部の実習室がチャペルから1分程度なので、そこを利用する。
- ・客席数は約900。
- ・ステージ図面をいただくことを依頼してある。
- ・チャペルの前にバスをおくスペースはない。
- ・活水出身の芸大生（声楽）が2名いるので、最低1名は演奏会に出演していただく。旅費等は活水側。また、ピアノ伴奏は芸高生が行う。
- ・プログラムは活水→休憩→芸高→両方の生徒、で行う。  
芸大の声楽は活水側として出てもらう。両方の生徒で演奏する曲は、活水の生徒がつくった合唱曲を演奏し、伴奏部分を編曲して芸高生が伴奏する（室内オケの可能性あり）。  
芸高側の演奏時間は1時間20分程度。  
活水側は今のところ、オルガン・ソロ、合唱などを考えている。
- ・終了後懇親会を行う関係で、宿泊場所を「ホテルニュートンダ」にしてほしいという要望あり。

平成21（2009）年度実施プログラムから


**活水学院創立130周年記念**  
**東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校・活水高等学校**  
**交流演奏会**



と き 2009年 **9月30日(水)** 開演17:00  
 ところ **活水学院 東山手本館大チャペル**  
長崎市東山手町1-50  
 主 催 活水学院  
 共 催 活水同窓会

**入場無料**

お問い合わせ 活水中学・高等学校 ☎095-861-5176（長崎市宝栄町15-11）  
 ホームページ <http://www.kwassui.ac.jp/chuko>

ご来場の際は、お車での越しを避けて公共交通機関のご利用をお願いします。

1. オルガン演奏	石塚 麻衣	ヨハン・セバスティアン・バッハ モーツァルト・デュッフレ	作曲 作曲
・絢爛なるイエスと我らここに ・フーゴ			
2. 合唱	活水高等学校音楽コース	指揮 編曲年代	先生
・さる ・虹の端の花 ・生きる2017		登川俊太郎 作詞 京 左司 作詞 登川俊太郎 作詞	北沢遼実 作曲 大田順子 作曲 新発勉実 作曲
3. 邦楽	布陣田千郎 (1味蔵) 島松紗子 (澤田)	中島 翔 (1又八)	
「嵐曲 八代剣子」			藤永樹枝 作曲 宮城寿海 編曲
4. ソプラノ独唱	三枝 山衣 (活水高等学校出身・東京藝術大学1年)	作詞 永井 昌雄	作曲
「清教徒」より 「あなたの瞳しみが」		ヴァン テンツォ・ベッリニーニ	作曲
5. ソプラノ独唱	木下 沙織 (活水高等学校出身・東京藝術大学2年)	作詞 松城 鶴西	作曲
「皇帝テートの越え」より 「ロンド」どころか、今この 時だけぞち」	ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト		
6. 二重唱	二枝 由衣 木下 沙織	岸孝 伊藤 隆	作曲
「音楽の夜会」より 「ヴェネツィアの歌姫」		ジョアッキノ・ロッシーニ	
7. ピアノデュオ	久松みく 川野 菜		
2台ピアノのための組曲第1番1. 4楽章 Op.5		セルゲイ・ラフマニノフ	作曲
8. 作品発表	久景哲朗 作曲		
オーボエ四重奏曲 冬竹奏樂 (Ob) 塚本響子 (Vn) 吉武志碩(ヴァ) 森山龍治(Vc)			

[illegible]

・経緯：2009年、当時の同校校長が同校移転新築のための視察で本校を訪れた際に、筆者との間で起案し、その後実現に至った。（筆者未同行、校長同行）

#### ○平成23（2011）年度「福岡女学院」

会場：福岡女学院高等学校ギール記念講堂17：30～／演奏曲目：（本校生徒）宮城道雄：春の海（尺八、箏）／生徒作品：2本のフルートとピアノのための「幻想曲」／リムスキー・コルサコフ：交響組曲「シェラザード」作品35より 第4楽章（2台ピアノ8手のための編曲）／ブラームス：ピアノ四重奏曲 第1番 ト長調 作品25より 第4楽章／生徒作品：小オーケストラのための「エクログとダンス」／チャイコフスキー：弦楽セレナーデ ハ長調 作品48 第1、4楽章／（福岡女学院生徒）バッハ：プレリュードとフーガ BWV533／ドビュッシー：小組曲より「小舟にて」「行列」（木ノ脇道元編曲）／フランシス・トーマ：ファンタジー／ブラームス：ハイドンの主題による変奏曲 作品56b／オルバーン・ジェルジ：ミサ曲第9番より／（合同演奏）佐藤 眞：大地讃頌

・経緯：相手校の生徒が毎年修学旅行の一環として、東京芸大、及び本校を訪れていた経緯から、同校の担当教員と筆者との間で交流演奏会を起案（依頼）し、その後、本校の担任と折衝に入った。以後、諸事情により運営企画等について筆者の手から離れた。（筆者未同行）

#### ○平成24（2012）年度「広島」

旅行日程：9月29日～10月2日／会場：エリザベト音楽大学セシリアホール9月30日（日）15：00～／演奏会名：広島エリザベト音楽大学ジョイントコンサート in 広島／演奏曲目：（本校生徒）藤永校校作曲・宮城道雄編曲：編曲 八千代獅子／スメタナ：2台8手のための一楽章のソナタ ホ短調／生徒作品：秋の訪れ／同：2つの舞曲／（弦楽合奏）ホルスト：セント・ポール組曲／（エリザベト音楽大学）真島俊夫：五つの島唄（8人の打楽器奏者のための）／長生 淳：サクソフォーン四重奏曲／ラングフォード：ロンドンの小景より／（合同演奏）佐藤 眞：カンタータ「土の歌」より

・経緯：広島大学附属中学校、広島エリザベト音楽大学、広島音楽高校等との交流演奏会案を携え、平成22年、全国国立大学附属学校連盟副校長研究会出席のために筆者が現地を訪れた際、当該地校、及び諸団体等との折衝の結果、広島大学附属中学校副校長との間で具体的な話に及んだが、その後、諸事情により交流先は上記となり、以後、運営企画について筆者の手から離れた。（筆者未同行）

（2）定期演奏会（大学構内の奏楽堂で行うものであるが、一般公開による対外的活動としてここに収めた。なお「邦楽の部」は、平成13年、第13回より設けられた。）

#### ○平成11（1999）年度 第11回／11月4日（木）18：30開演

会場：奏楽堂（以下同）／演奏曲目：グリムカ：歌劇「ルスランとリユドミラ」序曲／メンデルスゾーン：ピアノ協奏曲 第1番 ト短調 作品25 ピアノ：石田えりか（3年）／（合唱）ブラームス：哀悼歌 作品82 指揮：鈴木織衛、合唱指導：木部敏司（以下、合唱指導は同）／ドヴォルジャーク：交響曲 第8番 ト長調 作品88 指揮：佐藤功太郎

○平成12（2000）年度 第12回／11月2日（木）18：30開演

演奏曲目：オーケストラ：チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」作品71／指揮：佐藤功太郎／スメタナ：交響詩「わが祖国」より「モルダウ」／モーツァルト：ピアノ協奏曲 第20番 KV466 ピアノ：居福健太郎（3年）／（合唱）バッハ：小ミサ曲 BWV236より 第1、2、4曲 指揮：鈴木織衛

○平成13（2001）年度 第13回／11月1日（木）18：00開演

演奏曲目：（邦楽）増渕任一郎：糸竹参声（箏、邦楽囃子、尺八、雅楽）／岡康小三郎：岡康砧（山田流箏曲合奏）／牧野由多可：琉球民謡による組曲（生田流箏曲合奏）／菊末検校：嵯峨の秋（山田流、生田流箏曲合奏）／（合唱）シューベルト：ミサ曲 第6番 変ホ長調 D950より「キリエ」「グローリア」 指揮：鈴木織衛／（オーケストラ）ハチャトゥリアン：バレエ音楽「ガイーヌ」より「剣の舞」／リスト：ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調 ピアノ：佐藤卓史（3年） 指揮：鈴木織衛／ベートーヴェン：交響曲 第2番 ニ長調 作品36 指揮：田中良和

○平成14（2002）年度 第14回／10月31日（木）18：30開演

演奏曲目：（邦楽）増渕任一郎：「夕」（箏、尺八、長唄三味線、邦楽囃子、雅楽）／杵屋六左衛門：「供奴」（長唄、長唄三味線、邦楽囃子）／宮城道雄：牧野由多可編曲：「編曲 砧」（箏）／（オーケストラ）：レスピーギ：リュートのための古い舞曲とアリア 第2組曲 指揮：鈴木織衛／メンデルスゾーン：交響曲 第4番「イタリア」イ長調 作品90／（合唱）モーツァルト：レクイエム ニ短調 KV626より 第1、2、3、7、8曲 指揮：佐藤功太郎

○平成15（2003）年度 第15回／10月30日（木）18：30開演

演奏曲目：（邦楽）宮城道雄：飛鳥の夢／増渕任一郎：春宵／（合唱）：バッハ：ミサ曲 ロ短調 BWV232より／（オーケストラ）ドビュッシー：小組曲／ムソルグスキー：展覧会の絵より「古城」 指揮：鈴木織衛／ドヴォルジャーク：交響曲 第8番 ト長調 作品88 指揮：小林研一郎

○平成16（2004）年度 第16回／11月6日（土）15：00開演

本校創立50周年行事の一環として開催／演奏曲目：（邦楽）宮城道雄：箏曲「遠砧」（箏、三絃、尺八）／九世杵屋六左衛門：長唄「越後獅子」（長唄、長唄三味線、邦楽囃子）／（オーケストラ）ベートーヴェン：交響曲 第5番 ハ短調 作品67／（合唱）ヘンデル：オラトリオ「メサイア」より 第1、4、7、11、13、14、15、19、33、39、41、47 指揮：佐藤功太郎（参考：観客数776名）

○平成17（2005）年度 第17回／10月27日（木）18：30開演

演奏曲目：（邦楽）宮城道雄：箏曲「都踊」（箏、三絃、尺八）／十世杵屋六左衛門：長唄「供奴」（長唄、長唄三味線、邦楽囃子）／（オーケストラ）モーツァルト：交響曲 第31番「パリ」ニ長調 KV297／ハチャトゥリアン：バレエ音楽「ガイーヌ」より「剣の舞」／ストラヴィンスキー：バレエ音楽「火の鳥」1919年版 指揮：直井大輔／（合唱）ハイドン：オラトリオ「四季」より 第1部「春」より 第1、2、9曲 第2部「夏」より 第12曲 第3部「秋」より 第29曲 第4部「冬」より 第44曲 指揮：佐藤功太郎



○平成18（2006）年度 第18回／10月20日（金）18：30開演

演奏曲目：（邦楽）宮城道雄：「飛鳥の夢」／平堂得知（作歌）：杵屋六四郎・吉住小三郎（作曲）：「神田祭」／（合唱）バッハ：マニフィカート ニ長調 BWV243 指揮：鈴木雅明／（オーケストラ）ケテルピー：「ペルシャの市場にて」／レスピーギ：リュートのための古い舞曲とアリア／ドヴォルジャーク：交響曲第8番 ト長調 作品88 指揮：尾高忠明／入場者：1,140名

○平成19（2007）年度 第19回／11月2日（金）18：30開演

演奏曲目：（邦楽）藤永検校・宮城道雄編曲：「編曲八千代獅子」／九世杵屋六左衛門作曲：「越後獅子」／（オーケストラ）ビゼー：「アルルの女」第2組曲より／（合唱）シューベルト：ミサ 第6番 変ホ長調 D950より 指揮：小田野宏之／（オーケストラ）ドヴォルジャーク：交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界より」 指揮：小林研一郎

○平成20（2008）年度 第20回／10月25日（土）14：30開演

演奏曲目：（邦楽）宮城道雄：箏曲・尺八「遠砧」（箏、三絃、尺八）／（合唱）ヘンデル：オラトリオ「メサイア」より 第1、4、7、11、13、14、15、19、33、39、41、47番／（オーケストラ）チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 作品64 指揮：大友直人

○平成21（2009）年度 第21回／10月31日（土）14：30開演

演奏曲目：（邦楽）宮城道雄：「飛鳥の夢」／三世杵屋正次郎：長唄「元禄花見踊」／（合唱）バッハ：ミサ ト長調 BWV236より 第1、2、4、6番／（オーケストラ）メンデルスゾーン：交響曲 第4番「イタリア」 イ長調 作品90 指揮：鈴木雅明

○平成22（2010）年度 第22回／10月16日（土）14：30開演

演奏曲目：（邦楽）中能島欣一：「ひぐらし」／宮城道雄：「都踊」／九世杵屋六左衛門：「越後獅子」／（合唱）モーツァルト：レクイエム ニ短調 KV626より 第1、2、3曲／（オーケストラ）ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 作品92 指揮：尾高忠明

○平成23（2011）年度 第23回／10月29日（土）14：30開演

演奏曲目：（邦楽）山登萬和：松上の鶴／宮城道雄：「遠砧」／初世杵屋弥三郎：「娘道成寺」／（合唱）ハイドン：オラトリオ「四季」より 第1部「春」より、第2部「夏」より、第4部「冬」より／（オーケストラ）シューマン：交響曲 第4番 ニ短調 作品120 指揮：ヨルマ・パヌラ

○平成24（2012）年度 第24回／11月3日（土・祝）14：30開演

演奏曲目：（邦楽）杵屋正邦：太鼓の曲（長唄三味線・太鼓）／吉沢検校：松阪春栄：生田流箏曲「秋の曲」（箏・尺八）／中能島欣一：山田流箏曲「赤壁賦」（箏・尺八）／（合唱）ブラームス：ドイツ・レクイエム 作品45より 第2、4、7曲／（オーケストラ）メンデルスゾーン：交響曲 第3番 イ短調 「スコットランド」 作品56 指揮：湯浅卓夫



平成24（2012）年度 第24回定期演奏会チラシ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

# 第24回 定期演奏会



指揮 湯浅 卓雄

合唱指導 木部 敏司

演奏 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校生徒

演奏補助 本校教員、芸大助手、院生、学部生、卒業生

＜ 邦楽合奏 ＞

中能島欣一：山田流箏曲「赤壁賦」（箏・尺八）

吉沢検校：生田流箏曲「秋の曲」（箏・尺八）

杵屋正邦：「太鼓の曲」（長唄・長唄三味線・邦楽囃子）

＜ オーケストラと合唱 ＞

J.ブラームス：ドイツレクイエム 作品45 より

F.メンデルスゾーン：交響曲第3番 イ短調 作品56「スコットランド」

平成24年11月3日(土)

14:30 開演 (14:00 開場)

会場 東京藝術大学奏楽堂

入場無料(整理券が必要です)

※裏面参照の上、お申し込みください

主催：東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校

お問い合わせ(事務室)

電話 050-5525-2406 メール geiko@ml.geidai.ac.jp

### (3) 他校（音楽高校等）との交流演奏会

#### 「他校との交流について」

従前より東京地区の各音楽高校から交流演奏会（招待演奏会）等に出演依頼を受け、毎年、年2回程度本校から生徒を派遣している。なお、出演生徒については本学音楽学部の各科に推薦を依頼している。

#### 「出演記録」

##### ① 東京音楽大学付属高等学校主催交歓演奏会（一部割愛）

- ・平成11年（1999年）6月19日（土）場所：東京音楽大学A館ホール／演奏曲目：Paul Hindemith：無伴奏ヴィオラ・ソナタ 作品25の1（ヴィオラ：坂口 翼）
- ・平成12年（2000年）6月3日（土）14：00～／場所：同上／演奏曲目：マンフレディーニ：コンチェルト（トランペット二重奏：阿部一樹、山崎千裕、ピアノ：喜嶋麻美）／ポリス：二つのホルンのためのパルティータ 作品109の3（ホルン二重奏：松坂 準、安田健太）
- ・平成13年（2001年）6月2日（土）14：00～／場所：同上／演奏曲目：山田流「岡康砧」（箏：佐野美和）、生田流「祭りの太鼓」（箏：守時昌美）
- ・平成15年（2003年）6月7日（土）14：00～／場所：東京音楽大学ホール／演奏曲目：マルティヌー：ソナチネ（クラリネット：森島菊野、ピアノ：倉田美乃理）
- ・平成16年（2004年）6月12日（土）14：00～／場所：東京音楽大学A館ホール／演奏曲目：アンドレ・ジョリベ：コンチェルト（フルート：濱崎麻里子3年、ピアノ伴奏：平川加恵3年（作曲））
- ・平成17年（2005年）6月11日（土）場所：東京音楽大学J館スタジオ／演奏曲目：サンサーンス：ロマンス／イベール：間奏曲（フルート：本宮湖心、ハープ：梶 彩乃）
- ・平成18年（2006年）6月10日（土）／演奏曲目：武満徹：雨の木素描／ショスタコーヴィチ：前奏曲集 op.34より／プロコフィエフ：「ロミオとジュリエット」より「モンターギュとキャピュレット」
- ・平成19年（2007年）6月2日（土）場所：東京音楽大学J館スタジオ／演奏曲目：グロンダール：トロンボーン協奏曲（トロンボーン：佐藤健一、ピアノ伴奏：伊藤順一）
- ・平成20年（2008年）6月7日（土）14：00～／場所：東京音楽大学100周年記念ホール／演奏曲目：宮城道雄：春の海／同：「きぬた」（尺八：井本早紀、箏：黒須里美、村澤丈児）
- ・平成21年（2009年）6月6日（土）／演奏曲目：本校生徒作品：二本のファゴットとピアノのための三重奏曲／アルトサックス、テナーサックスとピアノのための三重奏曲
- ・平成24年（2012年）6月2日（土）14：00～／場所：東京音楽大学100周年記念ホール／演奏曲目：光崎検校：「五段砧」（箏：井上あゆ）

##### ② 国立音楽大学附属高等学校主催招待演奏会（平成17年開始）（一部割愛）

- ・平成17年（2005年）10月1日（土）14：00～ 第1回／場所：一橋大学兼松講堂（以下同）／演奏曲目：イザイ：無伴奏ヴァイオリンソナタ 第2番 作品27の2（ヴァイオリン：澤 亜樹）
- ・平成18年（2006年）第2回／全国音楽高等学校協議会全国大会（11月17日・18日）の第1日に実施されたが、本校は未出演
- ・平成19年（2007年）10月8日（月・祝）14：00～ 第3回／演奏曲目：H.Renié: Légende 伝説

(ハープ：景山梨乃)

- ・平成20年(2008年)10月12日(日)14:00～ 第4回／演奏曲目：プロコフィエフ：2つのヴァイオリンのための無伴奏ソナタ 作品56 (ヴァイオリン：柳田茄那子、鶴野紘之)
- ・平成22年(2010年)10月3日(日)14:00～ 第6回／演奏曲目：久保哲朗(作品発表) ピアノ：矢野雄太、ヴァイオリン：新山 開、チェロ：村岡苑子
- ・平成23年(2011年)10月2日(日)14:00～ 第7回／演奏曲目：カリヴォタ：オーボエのための小協奏曲 作品110 (オーボエ：浅原由香、ピアノ伴奏：星野友紀)
- ・平成24年(2012年)10月8日(月・祝)第8回／演奏曲目：ショパン：ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 作品58より 第1、4楽章 (ピアノ：リード希亜奈)

(同高校関連の演奏会への出演)

- ・同高校創立50周年記念式典 平成11年10月18日(月)国立音楽大学講堂大ホール

### 平成24(2012)年度 第8回招待演奏会チラシ

KUNITACHI College of Music Senior High School  
*The 8th Invitation Concert*

**第8回 招待演奏会**

国立音楽大学附属高等学校

国立音楽大学附属高等学校  
作品発表：松尾賢志郎  
松尾賢志郎/3つの記憶  
フルート：三入 あい ヴァイオリン：伊藤太郎  
ピアノ：松尾賢志郎

武蔵野音楽大学附属高等学校  
オーボエ：江村 健・粕谷隆夫 ピアノ：根岸由規子  
W.A.モーツァルト/G.ヨヒン作曲/オペラハウイト集「魔笛」より  
A.ヴィヴァルディ/2本のオーボエと通奏低音のためのトリオソナタ 短調 RV.81

上野学園高等学校  
ピアノ：小林海都  
F.リスト/スペイン狂詩曲 S.254

東京都立総合芸術高等学校  
ピアノ：中平 優香  
F.ショパン/幻想曲 へ短調 Op.49

桐朋女子高等学校音楽科  
ヴァイオリン：土岐 祐奈 ヴィオラ：間宮 美紗  
チェロ：笹沼 樹 ピアノ：石田 啓明  
W.A.モーツァルト/ピアノ四重奏曲 第1番 短調 KV.478 より 第1、第3楽章

東京音楽大学付属高等学校  
ヴァイオリン：岡防 亮介 ピアノ：山崎 早登美  
J.ブラームス/ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.77 より 第1楽章

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校  
ピアノ：リード 希亜奈  
F.ショパン/ピアノソナタ 第3番 ロ短調 Op.58 より 第1、第4楽章

2012年10月8日(月・祝) 14:00開演 13:20開場

入場無料(要整理券)/全席自由  
兼松講堂(一橋大学)  
JR国立駅より徒歩6分

整理券お申し込み方法  
整理券は国立音楽大学附属高等学校の窓口で配布いたします。  
必要事項：郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望枚数(お一人様2枚まで)  
受付期間：2012年7月20日(金)～9月26日(水)(土休日を除く)  
申込先：国立音楽大学附属高等学校  
〒186-0005 国立市西2-12-19  
Tel.042-572-4111(代) Fax.042-573-7962

主催：国立音楽大学附属高等学校 共催：国立市

③ 洗足学園高等学校（抜粋）

- ・平成11年（1999年）11月20日（土）13：30～／第23回／場所：洗足学園前田ホール（以下同）  
／演奏曲目：Casella: Sicilienne et Burlesque（フルート：高石朋子、ピアノ伴奏：横山 歩  
（大学院卒））
- ・平成12年（2000年）／第24回／演奏曲目：シューベルト：ドイツ舞曲 作品171／ブラームス：  
自作主題による変奏曲／ショパン：4つのマズルカ 作品6（ピアノ：中鉢文葉）
- ・平成13年（2001年）11月7日（水）13：30～／第25回／演奏曲目：ヘンデル：トリオソナタ 作  
品2の5（オーボエⅠ：是澤 悠、同Ⅱ：本多啓祐、チェンバロ：棟方恵美）
- ・平成14年（2002年）／第26回／演奏曲目：ブラームス：クラリネット・ソナタ 第1番 作品  
120の1より 1、4楽章（クラリネット：金子平、ピアノ：小口真奈）
- ・平成15年（2003年）11月5日（水）13：30～／第26回／演奏曲目：長唄：二世杵屋勝三郎：「小  
鍛冶」（三味線：鹿倉由衣、半澤遼太郎、笛：本藤あゆみ、小鼓：伊藤匡平、大鼓：伊藤光平）
- ・平成16年（2004年）11月10日（水）13：30～／第27回／演奏曲目：ブラームス：ピアノ四重奏  
作品25（ピアノ：三木容子、ヴァイオリン：石崎諒子、ヴィオラ：青野亜紀乃、チェロ：山澤  
慧）

④ その他～他校からの演奏依頼等（抜粋）

- ・小諸高等学校音楽科からの出演依頼（室内楽）  
平成12年9月12日（火）13：40～／会場：小諸高等学校音楽科ホール・演奏曲目：ブラームス：  
ピアノ四重奏曲、他（ピアノ：居福健太郎、チェロ：門脇大樹、遠藤真理、ヴァイオリン：白  
井 圭、小峰航一：ヴィオラ 以上2年）
- ・平成14年11月27日（水）会場：栃木市立南小学校／演奏曲目：ヴィニヤフスキ：華麗なるポロ  
ネーズ、クライスラー：中国の太鼓、他（ヴァイオリン：魚水ゆり3年、ピアノ：長原博生2  
年）
- ・平成17年4月28日（木）会場：宇都宮市立石井小学校／「講和と箏演奏」（箏：津野田智代2年）

（4）地域との関わり（東京都北区との連携事業）

「東京都北区との連携事業について」

本校は平成20年より東京都北区との連携事業を行っている。以下、事業概要を記す。

「目的」

- 1) 附属高校に在学する生徒に北区内における演奏活動の場を提供するとともに、優れた感性や  
演奏技術を持った附属高校の生徒の演奏に触れることで、北区内の子どもたちの意欲向上と創  
造性開発を図り、もって、豊かな心を持った子どもたちの育成と将来の文化芸術振興の基礎づ  
くりを行うことを目的とする。
- 2) この協定に基づき実施する事業は、名称を「輝く☆未来の星コンサート」とし、内容は次に  
定めるところによる。
  - ・北区内の児童・生徒と附属高校の生徒との合同出演による特別演奏会
  - ・北区内の公共施設等における附属高校の生徒による演奏活動
  - ・北区文化振興財団の主催公演における附属高校生徒による演奏活動
  - ・その他、両者の三者協議により必要と認めたもの（以下略）

### 「補足」

この北区との連携事業では、年2回行われる「室内楽」の公演と、秋に年1回行われる「オーケストラ」と「合唱」による公演があるが、そのうち、室内楽演奏会への出演生徒については、本校内で行われるアカンサスコンサートの出演団体の中から、優秀なグループを本校音楽科教員全員の合議により選抜し出演メンバーを決定している。

### 「実施記録」

#### ① 平成20（2008）年度

- ・ 7月11日（金）16：00～ 北とびあ（飛鳥ホール）

第1回「輝く☆未来の星 サロンコンサート＊」（室内楽）（＊翌年より「アカンサス・コンサート」に名称変更）／演奏曲目：ベートーヴェン：三重奏曲 作品87より 第2、3、4楽章／同：三重奏曲 ト長調 第1、2、3楽章／ドビュッシー：ピアノ三重奏曲 ト長調より 第1、4楽章／フランク：ピアノ五重奏曲 ヘ短調より 第1楽章

- ・ 10月5日（日）14：00～ 北とびあ（さくらホール）

「輝く☆未来の星・コンサート」（オーケストラ・合唱）／「北区小・中・高校の吹奏楽部と芸高オーケストラのジョイントコンサート」／演奏曲目：（オーケストラ曲）チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 作品64より 第1、2、4楽章 指揮：澤 和樹／（合唱曲＝ピアノ伴奏）ヘンデル：メサイアより第4、7、15、33、39曲（ピアノ伴奏：猪狩雄斗）指揮：木部敏司／他の出演校：北区立赤羽台西小学校吹奏楽部／同飛鳥中学校吹奏楽部／都立飛鳥高等学校吹奏楽部

- ・ 11月21日（金）16：00～ 北とびあ（飛鳥ホール）

第2回「輝く☆未来の星 サロンコンサート」（室内楽）

演奏曲目：モーツァルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 KV581より 第1、2楽章／ブルッフ：ヴァイオリン、ヴィオラ、ピアノのための「8つの小品」より 第1、2、4番／ウェーバー：ピアノ、フルート、チェロのための三重奏曲 ト短調 作品63より 第1、4楽章／生徒作曲：バックナル（2008）「室内オーケストラのための」

（備考：活動の様子が北区芸術振興財団の20周年誌に報告された。）

#### ② 平成21（2009）年度

- ・ 7月10日（金）16：00～ 北区滝野川会館大ホール

第3回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」（室内楽）

演奏曲目：バッハ：ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 ニ短調 BWV1060／ショパン：ピアノ三重奏曲 ト短調 作品8／上田真樹：かなしみのそうち～朗読とうたのための～／ラヴェル：弦楽四重奏曲

- ・ 10月12日（月・祝）14：00～ 北とびあ（さくらホール）

第2回「輝く☆未来の星コンサート」（オーケストラ・合唱）

演奏曲目：（オーケストラ曲）メンデルスゾーン：交響曲 第4番 「イタリア」 イ長調 作品90 指揮：澤 和樹／（合唱曲＝ピアノ伴奏）バッハ：ミサ曲 ト長調 BWV236より 第



1曲「キリエ」、第2曲「グローリア」(ピアノ伴奏：渡邊智道) 指揮：木部敏司／他の出演校：  
北区立桐ヶ丘郷小学校金管バンド／同飛鳥中学校吹奏楽部

- ・11月20日(金) 16:00～ 北とぴあ(飛鳥ホール)  
第4回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽)  
演奏曲目：ヘンデル：オペラ「フラワーヴィオ」より「思い出して愛しい人よ」／フンパーディンク：オペラ「ヘンデルとグレーテル」より「踊りましょうよ」(ソプラノ二重唱)

③ 平成22(2010)年度

- ・7月9日(金) 16:00～  
第5回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽) 北とぴあ(飛鳥ホール)  
演奏曲目：ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲 第4番「街の歌」作品11より 第3楽章／サンジュレー：協奏的二重奏曲 Op.5(フルート、サクソフォーン、ピアノ)／ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲 第4番「街の歌」 Op.11より 第3楽章(クラリネット、チェロ、ピアノ)／シューマン：ピアノ三重奏曲 第2番 Op.80より 第1、4楽章(ヴァイオリン、チェロ、ピアノ)
- ・10月11日(月・祝) 14:00～ 北とぴあ(さくらホール)  
「輝く☆未来の星コンサート」(オーケストラ・合唱)  
演奏曲目：(オーケストラ曲) ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 作品92より 第1、2、4曲 指揮：松浦 修／(合唱曲＝ピアノ伴奏) モーツァルト：レクイエム KV626より 第1、2、3曲(ピアノ伴奏：久津内瞳3年)、指揮：木部敏司／他の出演校：北区立清水小学校／同堀船中学校吹奏楽部
- ・11月19日(金) 16:00～ 北とぴあ(飛鳥ホール)  
第6回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽)  
演奏曲目：生徒作品：弦楽四重奏曲 第1楽章／武満 徹：「島へ」「夢みたものは…」「鷗」／ブラームス：ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 作品60 第1楽章／シューマン：ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 作品63

④ 平成23(2011)年度

- ・7月8日(金) 16:00 北とぴあ(飛鳥ホール)  
演奏曲目：第7回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽)  
ラヴェル：ヴァイオリンとチェロのためのソナタより／ストラヴィンスキー：兵士の物語より／シューベルト：弦楽四重奏曲「死と乙女」 ニ短調 d810より／メンデルスゾーン：ピアノ四重奏曲 第3番 ロ短調 作品3より／シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品44より
- ・10月10日(月・祝) 北とぴあ(さくらホール)  
「輝く☆未来の星コンサート」(オーケストラ・合唱)  
(合唱) ハイドン：オラトリオ「四季」より 「やさしい春よ」「永遠にして全能の神よ！」

(ピアノ伴奏：大貫瑞季3年) 指揮：木部敏司／(オーケストラ) シューマン：交響曲第4番 ニ短調 作品120／他の出演校：北区立赤羽台西小学校吹奏楽部／同王子桜中学校吹奏楽部

- ・11月18日(金) 16:00

第8回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽)

演奏曲目：レスピーギ：ドリア旋法による弦楽四重奏曲／ショッカー：三つのダンス／バッハ：オーボエとヴァイオリンのための協奏曲

⑤ 平成24(2012)年度

- ・7月6日(金) 16:00～ 北とぴあ(つつじホール)

第9回「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽)

演奏曲目：フォーレ：ピアノ四重奏曲 作品15より 第1楽章／ピアソラ：Four for Tango／中能島欣一：太棹三味線と尺八の合奏曲「波濤」／ドリング：フルート、オーボエとピアノのための三重奏曲／バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第3番 ト長調 BWV1048

- ・10月8日(月・祝) 北とぴあ(さくらホール)

「輝く☆未来の星コンサート」(オーケストラ・合唱)

演奏曲目：(オーケストラ曲) メンデルスゾーン：交響曲 第3番 イ短調 「スコットランド」 指揮：澤 和樹／(合唱曲＝ピアノ伴奏) ブラームス：ドイツ・レクイエム 作品45より 第2、7番 (ピアノ伴奏：澤辺明音) 指揮：木部敏司／他の出演校：北区立滝野川第二小学校金管バンドクラブ／同飛鳥中学校吹奏楽部

- ・11月16日(金) 16:00～ 滝野川会館大ホール

第10回「「輝く☆未来の星アカンサスコンサート」(室内楽)

演奏曲目：中能島欣一：初夏の印象／プーランク：ピアノ三重奏曲／諸井 誠：中島健蔵氏の追憶に／メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 ホ長調 作品20

2012年10月8日（月・祝）北とぴあ（さくらホール）「輝く☆未来の星・コンサート」チラシ

# 輝く☆未来の星 コンサート

北区立小学校・中学校と  
芸高のジョイントコンサート

**2012.10.8** 月 祝  
**14:00** 開演（13:15 開場）  
**北とぴあ さくらホール**  
（JR王子駅北口徒歩2分・地下鉄南北線王子駅5番出口直結）

**入場無料**（事前申込制）  
定員 800名（応募者多数の場合は抽選）

【第1部】

北区立滝野川第二小学校 金管バンドクラブ  
銀河鉄道999（タケカワユキヒデ作曲／佐藤博昭編曲）ほか

北区立飛鳥中学校 吹奏楽部  
民衆を導く自由の女神（樽屋雅徳作曲）ほか

【第2部】

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校  
【合唱】 指揮：木部敏司  
ドイツレクイエム 作品45より（ブラームス作曲）（抜粋）  
【オーケストラ】 指揮：澤 和樹  
交響曲第3番 イ短調 作品56「スコットランド」（メンデルスゾーン作曲）

※やむを得ない事情により、曲目を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●申込方法 往復はがきに下記事項をご記入の上、お申込みください。（1家族1通）  
往信：住所、観覧希望者全員の氏名、電話番号  
＊車椅子席ご希望の方はその旨朱書きしてください。  
返信：代表者住所、氏名

●切 9月21日（金）（必着）

●宛先問合せ 〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ10階  
（公財）北区文化振興財団「輝く☆未来の星コンサート」係  
03(5390)1222

●主催 （公財）北区文化振興財団 ●共催 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校・東京都北区・北区教育委員会

＊その他～地域への還元

○ 平成17年（2005年）

大学の演奏芸術センター企画（「藝大と遊ぼう～オーケストラの逆襲～」）のオーケストラ演奏に協力し、台東区のこどもたちを招いて、社会教育と大学の地域社会貢献に寄与することを目的とする下記の公演に参加した。

「以下、当時のホームページより」

日時：2005年7月3日（日）15：00開演／会場：東京芸術大学奏楽堂（大学構内）／主催：東京芸術大学演奏芸術センター、及び東京芸術大学音楽学部／共催：東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校／協力：台東区教育委員会

演奏曲目：ジョン・ウィリアムズ「スター・ウォーズ」のテーマ／ハチャトゥリアン「剣の舞」／マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲／スッペ「軽騎兵」序曲／ストラヴィンスキー 組曲「火の鳥」より“魔王カスチェイの踊り”ほか

出演：声楽科大学院生、文学座、芸大音楽学部打楽器専攻学生、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校オーケストラ／指揮：直井大輔／企画原案：大石 泰／台本：小山隼平／演出：西川信廣／照明：金 英秀／ファイティングコーディネーター：渥美 博／舞台監督：林 和孝

（以下は、とくに北区との連携事業の契機となった行事で、その後、北区との提携が実現した。）

○ 平成19年（2007年）10月28日（日）会場：北とぴあ大ホール

東京芸術大学演奏芸術センター企画による「芸大と遊ぼう in 北とぴあ～伝説から伝説へ～「壇の浦奇跡渦潮～チングス・ハーン対義経」（北区文化振興財団主催、北区共催）に出演／指揮：三河正典、附属高校オーケストラ、芸高生徒、芸大学生他

## 2. 不定期に行われた演奏活動

### （1）国際交流等

① 英国青少年音楽祭

平成16年（2004年）4月25日～5月5日、英国青少年音楽祭（Sprit of Youth in Music Festival）、その他において、本校生徒5名（ピアノ1名、ヴァイオリン2名、ヴィオラ1名、チェロ1名）が英国各地で演奏を行った。（演奏会場：Eton College、Rochdale School、Royal Northern College of Music、Chetham's School of Music）（本紀要「海外交流演奏会実践報告」参照）

## 「打合せ会報告」

「英国青少年音楽祭2004」（4月12日打合せ会報告）

04. 4. 13

### < 日程・概要 >

- 4月25日（日） 12:00 成田発 （当初26日出発予定）  
16:25 ロンドン・ヒースロー空港着  
Melia White House Hotel泊
- 4月26日（月） 9:30 Royal Academy of Music 訪問  
13:00 BBC Lunch Time Concert（聴取）  
嘉悦ケンブリッジ教育センター泊
- 4月27日（火） 10:00 ケンブリッジ発  
12:00 Eton College 訪問 （リハーサル）  
20:45 Concert出演（Parry Hall）
- 4月28日（水） ケンブリッジ （リハーサル）  
19:00 Charity Concert
- 4月29日（木） 10:00 ケンブリッジ発 （車5h）  
17:00 Rochdale着  
19:30 Concert
- 4月30日（金） リハーサル  
19:30 Concert出演 （Bartok）
- 5月 1日（土） リハーサル  
19:30 Concert出演 （Dohnanyi）
- 5月 2日（日） Rochdale発 マンチェスターへ  
Royal Northern College of Music 泊
- 5月 3日（月） Royal Northern College of Music 訪問，リハーサル  
Concert出演
- 5月 4日（火） 10:00 Chetham's School of Music 訪問  
マンチェスター～ロンドン・ヒースロー空港へ （澤先生ここまで）  
19:45 ロンドン・ヒースロー空港発
- 5月 5日（水） 15:30 成田着

音楽祭はこの2日間  
＝本演奏旅行のメイン

\* 旅行企画・運営：澤 和樹先生



② リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京（インターナショナル・スクール）

平成19年5月12日、同校の招聘を受け、対外的活動(国際交流)の一環として参加した。会場：リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京（台東区）／金管楽器専攻生徒数名／演奏曲目：ムソルグスキー：展覧会の絵、他



LFJT - EU Japan Friendship day 2007 - SCHEDULED EVENTS ON MAIN STAGE AND GYM

General manager : Pablo Perez : 080 1255 1184  
Main stage manager : Christophe Caillet : 080 1202 8348  
Gym stage manager : Laurent Jean : 080 1255 1184

SCHEDULE	PLACE	EVENT	MATERIAL	PERSON IN CHARGE
12:00 am	Podium	Students of FUJIM HGB - songs - 20 p CEJA - songs - 28 p HGB - songs - 20 p CEJC - songs - 25 p CEJB - songs - 28 p	(Prod adapter CD player drums (brought by prof.))	Pablo Perez (general m) 080 1255 1184 Christophe Caillet (stage 080 1202 8348) A. DEJAN L. MAJ J. BLIN A. FUELLER A. HODRANA
12:30 am		Official opening ceremony	wireless mics	Corinne BRENIAC (communication m) ( 090 2499 5676)
1:00 pm		Setup tables and chairs	-	-
1:30 pm		Tokyo Girls' School Kodoku Wind Band - 6 p	3 trumpets 2 horns 1 tuba music desks and chairs	Pablo Perez (general m) 080 1255 1184 Christophe Caillet (main stage manager 080 1202 8348)
2:00 pm		Choir DDTY - 15 p	Piano 2 wireless mics + stands	Ulrich Troll (DDTY coordi)
2:15 pm		Saxus LFJT - 5 p	Saxos Piano 5 music desks	Alexander Nay (choir Jiji Schulz (President Marcin Vojcik (Jagell Anika Goltz (Hd-Rep)
2:30 pm		HELLO ANGELUCCI Negotien songs	1 guitar 1 chair music desk 1 or 2 mics + stand	

③ ユネスコ本部会議場（パリ）（平成19年（2007年）4月23日）・日本文化会館（同）（4月25日）（初の海外公演）／オーケストラ演奏会／事前演奏会（4月15日（日））会場：奏楽堂／演奏曲目：バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第4番／ドヴォルジャーク：交響曲 第8番、他／指揮：尾高忠明（本紀要「海外交流演奏会実践報告」参照）

④ 日中交流演奏会（同上参照）

（2）その他

① 50周年記念演奏会（附属高校創立50周年記念行事の一環として）

平成16年（2004年）本校卒業生によるコンサート（11月3日・7日）／場所：東京文化会館／演奏曲目：ラヴェル：序奏とアレグロ／プーランク：ホルン・トランペットとトロンボーンのためのソナタ／藤家溪子：東へ／シューベルト：ピアノ五重奏曲「鱒」／メシアン：アーメンの幻想より（観客数約200名）／奏楽堂演奏曲目：バッハ：ブランデンブルク協奏曲第5番／高橋裕：2群の箏と弦楽合奏のための天らい／佐藤眞：ピアノ協奏曲／ストラヴィンスキー：火の鳥／指揮：渡邊康雄（観客数約800名）

② 全国国立大学附属学校連盟関連

1）学校紹介フォーラム（全国国立大学法人附属学校連盟関東地区高等学校主催）への出演／平成20年（2008年）8月24日「同学校紹介フォーラム2008」／会場：筑波大学附属高等学校、同附属坂戸高等学校主幹

備考：「学校紹介フォーラム」について

関東地区の国立大学附属高校9校の生徒が一堂に会し、国立大学附属高校における各校のユニークな高校生活を生徒が主体となって紹介する行事。対象：中学生、保護者、教職員、教育関

- ・本校での開催：第4回 平成16（2004）年8月29日（日）会場：奏楽堂
- ・以下、開催校及び参加校一覧

筑波大学附属駒場高等学校 第2回 平成14(2002)年8月31日(日)

お茶の水女子大学附属高等学校 第5回 平成17(2005)年8月28日(日)

東京大学教育学部附属中等教育学校 第6回 平成18(2006)年8月27日(日)

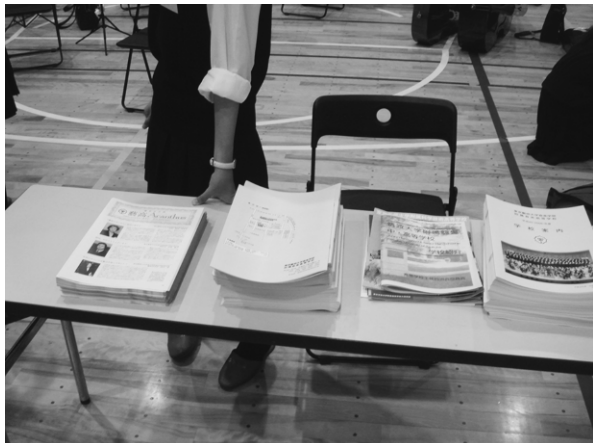
東京工業大学附属科学技術高等学校 第7回 平成19（2007）年8月26日（日）

筑波大学附属坂戸高等学校（会場は同附属高校） 第8回 平成20（2008）年8月24日（日）

東京学芸大学教育学部附属高等学校大泉校舎




お茶の水女子大学附属高校



筑波大学附属坂戸高等学校、会場：同附属高校

- 2) 全国国立大学附属学校 PTA 連合会創立60周年記念式典 平成24年 6 月 2 日 (土)  
17:00～東京ドームホテル／演奏曲目：ベートーヴェン：弦楽三重奏曲 作品28／他

全国国立大学附属学校 PTA 連合会創立60周年式典次第

<p style="text-align: center;">演奏曲目と演奏者 (敬称略)</p> <hr style="width: 20%; margin: 10px auto;"/> <p>デュメルスマン    ファンタジーコンチェルトンテ 作品36</p> <p style="padding-left: 100px;">フルート    八木   瑛子</p> <p style="padding-left: 100px;">オーボエ    塚本   瑠子</p> <p style="padding-left: 100px;">ピアノ       嘉村   ゆりえ</p> <p>ベートーヴェン    セレナード ニ長調 作品8</p> <p style="padding-left: 100px;">I Marcia</p> <p style="padding-left: 100px;">IV Adagio, Scherzo</p> <p style="padding-left: 100px;">V Allegretto alla Polacca</p> <p style="padding-left: 100px;">VI Thema con Variazioni</p> <p style="padding-left: 100px;">VII Marcia</p> <p style="padding-left: 100px;">ヴァイオリン    城戸   かれん</p> <p style="padding-left: 100px;">ヴィオラ       岡本   誠司</p> <p style="padding-left: 100px;">チェロ          岡本   佑也</p> <div style="text-align: center;">  <p>ZENFUREN</p> </div>	<p style="text-align: center;">全国国立大学附属学校PTA連合会</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">創立60周年 記念式典</p>   <p style="text-align: center;">平成 24 年 6 月 2 日 17時開始 東京ドームホテル</p>
--	--

③ 長野県飯田市公演 (長野毎日新聞主催)

平成19年 (2007年) 9 月16日 (信濃毎日新聞者主催飯田支社新築移転記念コンサートに招聘された＝全校生徒による引越し公演)／場所：長野県飯田文化会館／演奏曲目：九世杵屋六左右衛門：越後獅子／ (オーケストラ曲) ビゼー：「アルルの女」第2組曲より メヌエット／ドヴォルジャーク：交響曲 第9番 ホ短調 Op.95 新世界より 指揮：三河正典／ (合唱曲：ピアノ伴奏による) シューベルト：ミサ曲 第6番より 指揮：木部敏司



信濃毎日新聞 飯田支社移転新築記念コンサート

# 東京藝術大学音楽学部 附属音楽高等学校 演奏会

藝高オーケストラ  
県下初公演

《指揮》三河正典・木部敏司(合唱)

《演奏》東京藝術大学音楽学部附属音楽  
高等学校生徒

《演奏補助》教員、芸大助手、院生、学部生、卒業生

◆邦楽合奏

九世杵屋六左衛門作曲：「越後獅子」

◆オーケストラと合唱

シューベルト：「ミサ」第6番 変ホ長調 D950より

ビゼー：「アルルの女」第2組曲より

ドヴォルジャーク：交響曲 第9番 ホ短調 作品95「新世界より」  
第1・2・4楽章



平成19年

## 9/16日

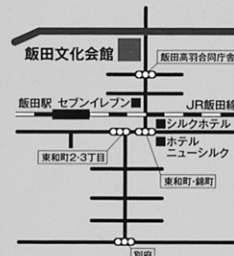
■開場／12:30 ■開演／13:00

■入場料／1,000円(税込)

### 飯田文化会館

全席  
自由

〒395-0051 飯田市高羽町5-5-1 TEL0265-23-3552



■主催 信濃毎日新聞社  
■お問い合わせ 信濃毎日新聞社 事業部  
TEL026-236-3399

<プレイガイド> ●飯田文化会館 ●もよりの信毎販売店 ●平安堂・飯田店・座光寺店 ●精琴堂楽器店 ●伊那楽器店 ●玉屋



④ 「小田原ジュニア弦楽合奏団」定期演奏会賛助出演（小田原ジュニア弦楽合奏団主催）（現地青少年との交流）

平成19年（2007年）4月22日／会場：小田原市民会館大ホール 主催：小田原ジュニア弦楽合奏団・演奏曲目：「サンサーンス：動物の謝肉祭」／他（ピアノ：渡部由美子、實川 風、クラリネット：須藤裕基）



⑤ 全国音楽高等学校協議会への出演（抜粋）

- ・平成15年（2003年）11月14日（金）・15日（土）本校主幹による同協議会全国大会／15日（土）11：50～公開演奏／会場：奏楽堂／演奏曲目：ドヴォルジャーク：交響曲 第8番 ト長調 作品88／（オーケストラ）東京地区音楽高校生徒（全音高協合同オーケストラ）／指揮：鈴木織衛／邦楽：宮城道雄：「飛鳥の夢」／増渕任一郎：「春宵」／本校邦楽専攻生徒
- ・平成17年（2005年）11月18日（金）・19日（土）同協議会「50周年記念大会」／18日の交流演奏会に出演／場所：TOKYO FM HALL／本校邦楽専攻生徒による演奏：宮城道雄作曲、望月太喜雄作調、大塚睦子補曲：北海民謡調（箏、十七絃、尺八、三味線、小鼓、太鼓、笛）／他／他校生徒の演奏：東京音楽大学付属高等学校：ピアノ独奏／他
- ・平成23年（2011年）11月12日（金）・13日（土）同全国大会／会場：上野学園石橋メモリアルホール／演奏曲曲：コダーイ：無伴奏チェロ・ソナタ 作品8より第3楽章（チェロ：岡本侑也2年）

平成15年（2003年）全国音楽高等学校協議会全国大会記録（本校で開催）から

公開演奏  
全音高協合同オーケストラ

ドヴォルジャーク：交響曲 第8番 ト長調  
A.Dvořák: Symphony No.8 G-dar  
I. Allegro con brio  
II. Adagio  
III. Allegretto grazioso  
IV. Allegro, ma non troppo

指揮 鈴木 謙樹（芸高教官）

参加校 上野学園高等学校音楽科  
聖徳大学附属高等学校音楽科  
洗足学園高等学校音楽科  
東京音楽大学付属高等学校  
桐朋女子高等学校音楽科  
東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校

Fl. I 山田 紗果（東京音高3年） 野口 舞子（芸高2年）  
Fl. II 杉山 翼（東京音高1年） 新藤 瑞月（芸高2年）  
Ob. I 中山 画津紗（芸高3年） 河内山 美季（東京音高2年）  
Ob. II 平野 未樹（聖徳2年） 相懸 香織（芸高2年）  
Cl. I 末松 直子（東京音高3年） Cl. II 原 藤子（芸高2年）  
Fg. I 川西 史恵（芸大2年） Fg. II 中田 小弥留（芸大2年）  
Cor. I 奥泉 綾子（芸高1年） 鈴木 麻紀代（東京音高3年）  
Cor. II 東海林 孝（芸高1年） Cor. III 遠見 悠（洗足2年）  
Cor. IV 鈴木 佳季（東京音高2年）  
Tp. I 平山 卓典（東京音高1年） 本間 美三子（芸高教官）  
Tp. II 木川田 麻衣子（芸高2年）  
Tb. Ten. I 宮崎 真美（聖徳2年） Tb. Ten. II 上田 智美（芸大2年）  
Tb. Bas. 山口 準士（芸大2年） Tub. 横田 和宏（芸大1年）  
Timp. 山崎 潤（東京音高2年）

平成17年（2005年）度 全国音楽高等学校協議会「50周年記念大会」より

平成17年度  
全国音楽高等学校協議会  
**発足50周年記念大会記録**

全国音楽高等学校協議会発足50周年記念大会

主催：全国音楽高等学校協議会  
期日：平成17年11月18日（金）・19日（土）  
会場：TOKYO FM HALL

### 3. 本校内部（校内）での演奏活動

#### (1) 室内楽

##### ① 室内楽演奏会（後期授業の成果発表）

定期演奏会後の後期期間に、弦楽器と管楽器に分かれて室内楽の授業を行っているが、最後の授業の際に、発表の機会として本校201ホールで演奏会を開催する。

##### ② アカサスコンサート（生徒自主企画による室内楽演奏会）

年4回行われる同コンサートに向けて、その都度出演希望団体を募る。その中からさらに北区財団主催のコンサートへの出演団体を選出する。（北区提携事業の項参照）

（以下、室内楽演奏会より抜粋）

- ・平成13（2001）年度（平成13年9月8日（土））13：00～ 201ホール（以下同）／演奏曲目：ヘンデル：トリオ・ソナタ 5番 作品2の5／ドヴォルジャーク：弦楽四重奏曲 ヘ長調 作品96／他／平成14年2月13日（水）14：00～／モーツァルト：弦楽四重奏曲 ハ長調 KV465 第1楽章／同：ヘ長調 KV458 第1楽章／他
- ・平成18（2006）年度（平成19年2月21日（水））（弦楽器）演奏曲目：モーツァルト：ディヴェルティメント（カルテット）／ホフマン：ハープクインテット／サン＝サーンス：ハープデュオ／ドホナーニ：トリオ／モーツァルト：カルテット（レッスン形式）／3月7日（管楽器）ベートーヴェン：トリオ／ロレンツォ：トリオ・ロマンティコ／デュボワ：トリオ／イベール：二つの断章／アンダーソン：トランペット吹きの日／アルメニアン：金管五重奏曲／ムソルグスキー：展覧会の絵
- ・平成19年度（2007）年度（平成20年3月5日（水））演奏曲目：バッハ：トリオソナタ／クーラウ：トリオ 作品191／ヒンデミット：木管五重奏曲／モーツァルト：弦楽四重奏曲 KV387／ベートーヴェン：セレナード 作品8／ドヴォルジャーク：テルツェット／モーツァルト：弦楽四重奏曲 ト長調 KV387／同：変ロ長調 KV458／サン＝サーンス：ファンタジー 作品124／（金管アンサンブル）バーンスタイン：BIMAのためのファンファーレ／デュボワ：無声映画 I／他
- ・平成20年度（2008）年度（平成21年3月4日（水））演奏曲目：ハイドン：ロンドントリオ／メンデルスゾーン：弦楽四重奏 作品12／ドヴォルジャーク：テルツェット 作品74／メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 変ホ長調 作品12／ベートーヴェン：三重奏曲 ト長調 WoO.37／グラスノフ：サクソフォーン四重奏曲 作品109／モーツァルト：弦楽四重奏曲 ト長調 KV387／ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 イ長調 作品18の5／ミヨー：木管五重奏曲「ルネ王の暖炉」作品205／他
- ・平成21（2009）年度（平成22年3月8日（月））演奏曲目：モーツァルト：ディヴェルティメント 変ロ長調 KV137／クーラウ：大二重奏曲／レスピーギ：リュートのための古代アリアと舞曲 第3番（弦楽合奏と小編成のアンサンブルによる）／モーツァルト：弦楽五重奏曲 第3番 ハ長調 KV515／ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 ハ短調 作品18の4／ハイドン：

弦楽四重奏曲 作品1-1hob III：1 変ロ長調／シュポア：二重奏曲／サン＝サーンス：幻想曲作品124／同：カプリス／モーツァルト：弦楽五重奏曲 KV515／シュポア：ソナタコンチェルタンテ 作品113／ハイドン：弦楽四重奏曲「狩」変ロ短調 作品1／湯山 昭：ディヴェルティメント／他

- ・平成22（2010）年度（平成23年2月21日（月））ハイドン：ディヴェルティメント／プロコフィエフ：2台のヴァイオリンのためのソナタ／イベール：トリオ／ヒンデミット：コンツェルト・シュテュック／ドヴォルジャーク：テルツェット／サン＝サーンス：カプリス／コダーイ：セレナーデ 作品12／リン：バッキー・シングス／ベルトミュウー：猫／モーツァルト：弦楽四重奏曲 ト長調 KV387／ベートーヴェン：セレナーデ 作品8／ドゥメルスマン：ウィリアムテルの主題による華麗なる二重奏曲
- ・平成23（2011）年度（平成24年2月8日（水））サン＝サーンス：ファンタジー 作品124／モーツァルト：ディヴェルティメント 第6番 KV439b／同：弦楽四重奏曲 ト長調 KV387 第1、4楽章／同：ニ短調 KV421 第1楽章／同：変ロ長調 KV458 第1楽章／ベートーヴェン：セレナーデ ニ長調 作品8／他

## （2）入学式・卒業式における演奏（奏楽）

（入学式4月、卒業式3月、式の冒頭及び最後に演奏する奏楽）（抜粋）

- ・平成18（2006）年度 第51回卒業式（平成19年3月10日）／会場：本校201ホール（以下同）／演奏曲目：ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲／グノー：バレエ音楽「ファウスト」より／指揮：小田野宏之
- ・平成19（2007）年度 第52回卒業式（平成20年3月11日（火））演奏曲目：モーツァルト：交響曲 第41番「ジュピター」より 終楽章／マスカーニ：「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲／指揮：小田野宏之
- ・平成20（2008）年度 第53回卒業式（平成21年3月11日（水））／演奏曲目：ヴォーン・ウィリアムズ：「グリーンズリーヴス」による幻想曲／ハイドン：交響曲 第104番「ロンドン」より 終楽章／指揮：松尾葉子
- ・平成21（2009）年度 第56回入学式（平成21年4月9日（木））／演奏曲目：ヴォーン・ウィリアムズ：グリーンズリーヴス／ハイドン作曲：交響曲 第104番「ロンドン」より 終楽章／指揮：尾高忠明／第54回卒業式（平成22年3月11日（木））／演奏曲目：モーツァルト：交響曲 第35番 「ハフナー」より 第1楽章／シューベルト：「ロザムンデ」より 間奏曲 指揮：高関 健
- ・平成22（2010）年度 第57回入学式（平成22年4月9日（金））／演奏曲目：モーツァルト：交響曲 第35番 「ハフナー」 ニ長調 KV385より 第1楽章／同より 第3、4楽章／指揮：高関 健／第55回卒業式（平成23年3月10日（木））／ビゼー：交響曲ハ長調より 第1楽章／

マスカーニ：「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲 指揮：澤 和樹

- ・平成23（2011）年度 第58回入学式（平成23年4月8日（金））／演奏曲目：ビゼー：交響曲より 第1、4楽章／指揮：澤 和樹／第56回卒業式（平成24年3月8日（木））／演奏曲目：ベートーヴェン：交響曲 第1番より 第1楽章／モーツァルト：交響曲 第40番より 第2楽章／指揮：迫 昭嘉
- ・平成24（2012）年度 第59回入学式（平成24年4月9日（月））／演奏曲目：ベートーヴェン：交響曲 第1番より 第1楽章、及び第2楽章／指揮：迫 昭嘉／第57回卒業式（平成25年3月11日（月））／演奏曲目：プロコフィエフ：古典交響曲より 第1楽章／エルガー：弦楽セレナーデより 第2楽章／指揮：澤 和樹

#### Ⅳ．今後の検討課題等について

これまで述べてきたように、本校では東京芸術大学の第Ⅰ期中期計画（附属学校に関する目標－教育基本方針）に沿いつつ、附属高校として、また国立唯一の音楽高校として独自の教育活動・実践をすすめるべく取り組んできた。なかでも、法人化という新たな組織改変に伴い、内部はもとより対外的にも種々の場面で新しい対応が求められ、殊更外へ向けての積極的な発信が強く求められることとなった。

具体的には、音楽高校であるがゆえに、生徒による種々の演奏会、コンクールへの出場等が優先される（公欠扱い等）中で、授業との関係、大学教員との調整、保護者への対応（たとえば、新たに導入された「個人情報保護法」の扱い）等々を初めとして、種々の対応が新たに求められるようになったことも事実である。

以下、これまでに生じたいくつかの懸案事項等について記す。

##### 1．実践例から

###### （1）演奏修学旅行

###### ① 楽器の管理について

3泊4日の演奏旅行の期間中、生徒個々の楽器の管理が当然必要となるが、基本的にはそれぞれ生徒の責任において管理を行うこととしている。しかしながら、演奏以外の研修等の移動時には、どうしても楽器をバス内に置いて行動することになるため、その際の管理は教員が交代で張りつきで行うこととなる。（教員の負担）

また、今般の航空会社の運搬システムの変更（楽器の扱いや運搬経費値上げ等）により、特に大型楽器の輸送には、これまでにない費用を計上せざるを得なくなったことも悩みの種である。

###### ② 演奏担当以外の生徒について

演奏修学旅行の項で述べたように、この行事では、生徒全員が演奏に関わるわけではなく、ステージ担当を初めとして、受付、アナウンス等の裏方を担当する生徒も必要となる。しかしこれも、教育課程における学校行事として位置付けるうえで重要なこと（後述）であり、また、本校においては、前述の「総合学習との関わり」でも触れたように、まさに総合的な学習の場（総合学習）の一つとしても有益な要素であると考えている。



## (2) 長野県飯田市公演（長野毎日新聞主催）

### 「危機管理」について

本公演では、1泊2日の日程で現地に出向き、全校生徒による演奏を行ったが、帰路（バス3台で移動）の高速道路の渋滞による想定外の遅延により帰京が相当遅くなった。これに伴い保護者への連絡対応等を初め、危機管理について見直しをする契機となった。

## (3) その他

### 「休日の行事」の扱い

休日に行われる行事が増える中で、代休の処置、教員の配置・対応、学事等への影響、その他、新たな管理上の対応が求められた。

## 2. 教育課程との関係において

### (1) 生徒個々の音楽活動と教育課程（特別活動～学校行事）との関係

第Ⅰ期中期計画では、基本的には生徒の音楽活動を教育活動（特別活動）の諸場面に特化する形（学校の実態及び課程や学科の特色を生かした実施が望ましい～「高等学校指導要領」総則編より）で取り組んできた。これは本校の従前の教育方針に沿うものでもあり、より積極的に本校の（音楽高校としての）特色を取り入れたものと言える。しかしながら、この中期計画の実施を機に、諸場面において、従来に比して外への発信がさらに強く求められた結果、当然のことではあるが、生徒の負担（教員への負担も）が増加したことは否めない。

そうした中で、生徒個々の演奏能力や個々の活動に関する部分と、高等学校の教育課程における集団の一員としての関わり方（学校行事の目標：後述）等を初めとして、学校教育が（本来）目指す部分との関係について、明解な棲み分けを行うには到らなかった。

### 「学校行事と個人レッスンとの関係」

例えば、本校独自の演奏修学旅行の期間中、個人レッスンが不可能となること、あるいは、自らの専攻楽器の課題で手一杯で、専門の練習が思うように達成できていない生徒も皆無ではない現状、つまり、数日間の空白は、自らの技術向上のためにはならないこと等の実際的な部分から、行事そのものに（大学教員を初めとして、保護者等が）懸念を抱くケースがあることや、個人レッスンやコンクールへの出場を優先することで、（特に宿泊を伴う）学校行事に不参加の生徒が生じていることも事実である。

しかしながら、先に述べたように、高等学校の教育課程（注：1）に沿った高校教育を進めていく限りにおいては、学校行事の教育課程への位置付けは必須であり、また、音楽高校であるが故の（特化的な）行事としても、その有効性等についてさらに研究を進めるべく（例えば本校独自の「演奏修学旅行」を）継続し、教育課程への位置付けについて再確認するとともに、これらの懸案事項について検証していくことが必要であろうと思われる。

（注：1）

### 「特別活動（目標）」（新旧課程共通）

望ましい集団生活を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

「学校行事（目標）」（新課程～平成25年より）

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

「学校行事（内容）」（旧課程）

全校若しくは学年又はそれらに準ずる集団を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うこと。

「旅行・集団宿泊的行事（内容）」（新旧課程共通）

平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。

「学芸的行事」（旧課程）

平素の学習活動の成果を総合的に生かし、その向上の意欲を一層高めるような活動を行うこと。

「文化的行事」（新課程）

平素の学習活動の成果を総合的に生かし、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。

その他、生徒個人が関わるコンクール等の結果と、（普通科を含む）教育課程全般における成績との関係（例えば単位等の扱いについて（注：2））や、（コンクール結果等の）位置付けについてどのように考えるべきか、さらには、その因果関係等についても今後検討していく余地があるかと思われる。

（注2）「単位等の扱いについて」

高等学校指導要領では、「特別活動の履修については、その性格上、各教科・科目の場合と異なり、単位による計算は行わない」と明記している。また「単位の認定は行われない」ことは従前の通りである。

備考：「生徒会活動及び学校行事については、学校の実態に応じて、それぞれ適切な授業時数を充てるものとする。」（以上、下線は筆者）

（2）「高大連携」について～大学教員との関係」

高大連携がうたわれる中で、高等学校の教育課程（高等学校教育）の理念と、大学教員個々の直接指導によって成り立つシステム（個人指導）との関係について、高大の教員が密に連絡を取り合い、音楽高校としてのカリキュラムの在り方について、更なる整備をしていく必要があろうと思われる。

また、そのためには、第Ⅱ期中期計画における本校の教育方針と、平成25年度から導入する新高等学校指導要領との関連について整理していく必要があろう。

## 参考文献

- ・「これからの修学旅行を考える」(教育家庭新聞 2009年8月15日付)
- ・「修学旅行と校外学習」(筑波大学附属中学校著／音楽編：木部敏司／図書文化社)
- ・学び方を学ぶ「選択教科(総合学習)の考え方」～「音楽」の実践(同上)
- ・「(現行) 高等学校学習指導要領」(文部科学省 平成11年告示、同15年一部改正)
- ・「(新) 高等学校学習指導要領」(同 平成21年3月年告示)